

2023年6月の環境活動報告

毎日なにげなく食べているお菓子ですが、環境に貢献しているお菓子が、スーパー・コンビニにたくさん置いてあります。今回はお菓子メーカー各社の取り組みを見ていきましょう！

ちなみに

お菓子業界売上トップ3

| 順位 | 会社名 | 売上 | 代表的なお菓子 |
|----|------|---------|----------------|
| 1位 | カルビー | 2,454億円 | ポテトチップス、じゃがりこ |
| 2位 | ロッテ | 2,395億円 | キシリトールガム、チョコパイ |
| 3位 | 森永製菓 | 1,812億円 | チョコボール、キャラメル |



お菓子大手各社の取り組み

☆ カルビーの取り組み ☆

■ パッケージサイズ変更によるCO2削減

2020年にポテトチップス袋の横幅を20mm短くすることにより、商品輸送に使用する段ボールサイズを縮小しました。これにより段ボール製造時のCO2排出量を現行比で11%削減。さらにトラックの使用台数は約9%の使用削減になる予定です。



■ 「折りパケ」で楽しくゴミ削減

折りパケとは、パッケージを小さく折りたたんで捨てることでゴミのかさを削減する事です。この折りパケしたものを「ルビープログラム」アプリで撮影するとポイントが加算され、カルビーのオリジナル体験やキャンペーンに応募ができるようになっています。



環境配慮マーク「スマイルエコマーク」は4種類



☆ ロッテの取り組み ☆

■ 「スマイルエコマーク」の表示

ロッテ独自の環境配慮基準を定めた「森林認証紙の使用」「再生紙の使用」「バイオプラスチック、リサイクルプラスチックの使用」「プラスチック使用量削減」のいずれかをクリアした製品に「スマイルエコマーク」を容器や包装に表示しています。この取組でプラスチック使用量を108.3 t 削減できる見込みです。

■ 包材の見直しでプラ・紙の削減

チョコレート菓子「トッポ」のトレー厚みを0.30mmから0.28mmに減らすことで、プラスチックの使用重量を6.6%削減しました。また同じくチョコレート菓子の「ガーナエクセレント」では製品設計を見直す際に、紙箱の幅を12mm縮小し紙重量を5.5%削減できました。

☆ 森永製菓の取り組み ☆

■ プラスチックの使用量削減

飲む栄養補助食品「inゼリー」のキャップとストロー部分のプラスチックを軽量化することで、プラスチック使用量を従来比約9% (約70トン/年) 削減しました。また、印刷に使用しているインキの一部をバイオマスインキに変更しました。

■ 割れ欠け品等の「訳アリ品販売」でフードロス

製造過程で割れたり欠けたりしたクッキー「ムーンライト」の詰め合わせをインターネットで販売。食品ロス削減を推進しています。森永製菓は食品ロス削減に取り組んでいて、30年を目標として「原料受け入れから納品までに発生する食品ロスを70%削減」を掲げています。



何気なく手に取って購入しているお菓子ですが、パッケージをよく見てみると環境に配慮したものを使用しているマークや表示が多くみられました。お菓子を選ぶ際に考慮したり調べてから購入する事で、エコ活動に繋がります。みなさんもお手元にあるお菓子の袋を見て、エコ活動に繋がらしましょう。



6月のエコアクション中間審査
審査結果「適合」!!!

| | 内容 | 目標 | 当月実績 | 達成度合 | 判定 | 特記事項 |
|----------|------------|-------------------------|----------------------|--------|----|-------|
| 節電大臣 | 消費電力の削減 | 1,516 kwh/月 | 1,367 kwh | 110.9% | 達成 | 全項目達成 |
| 節水大臣 | 水道使用量削減 | 7,500 m ³ /月 | 6,420 m ³ | 116.8% | 達成 | |
| ごみ処理大臣 | 可燃ゴミ削減 | 21.60 Kg/月 | 14.09 Kg | 153.3% | 達成 | |
| グリーン購入大臣 | グリーン購入品推進 | 75 %/月 | 88.2 % | 117.6% | 達成 | |
| 製品サービス大臣 | 省エネ省資源化の提案 | 3 件/月 | 6 件 | 200.0% | 達成 | |